

# 2024 年度 医学物理士新規認定 申請要項

## 申請期間

第1期：2024年10月7日（月）～ 2024年10月18日（金）必着

第2期：2025年1月6日（月）～ 2025年1月17日（金）必着

一般財団法人 医学物理士認定機構 事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

e-mail: [jbmp-post@as.bunken.co.jp](mailto:jbmp-post@as.bunken.co.jp)

医学物理士認定機構

# 1 申請資格

医学物理士認定制度規程（以下、「規程」という）第12条により、試験合格後5年以内（2019年以降に合格）で、日本医学物理学会または日本医学放射線学会の正会員で、医学物理士認定制度施行細則（以下、「細則」という）に定める業績評価点を有し、かつ次の資格番号のいずれかを満たす者を医学物理士として認定する。

## 見込申請について

2025年3月31日に次の資格番号のいずれかを満たす者は見込みで申請することができます。（細則、第5条）

## 資格番号について

- ・ 修士の学位を有する者は、資格番号（1-1）から（2-2）のいずれかで申請してください。
- ・ 資格番号（4-1）から（4-4）は、2025年4月1日に廃止されます。廃止後は新規認定の申請に使用できません。

資格番号	資 格
機構認定の医学物理教育コースに在籍または修了し、次のいずれかを満たす者。	
(1-1)	認定医学物理教育コースの修士の学位を有し、医学物理に関わる経験年数2年以上の者。
(1-2)	修士の学位を有し、認定医学物理教育コースの博士課程または博士後期課程に2年以上在籍する者。ただし、博士課程を前期・後期一貫で設定している場合は4年以上在籍する者。
(1-3)	認定医学物理教育コースの博士の学位を有する者。
(1-4)	修士の学位を有し、臨床研修課程を修了した者または修了見込みの者。
理工学系、放射線技術系修士以上の学位、または医学系研究科に設置された医学物理に関する課程の修士以上の学位を有し、次のいずれかを満たす者。	
(2-1)	医学物理に関わる経験年数3年以上の者。
(2-2)	博士の学位を有し、医学物理に関わる経験年数1年以上の者。
(3-1)	学歴によらず、医学物理における経験年数を有し、特に認められた者
(4-1)	2012年度までに理工農薬学士の学位を取得し、医学における経験年数5年以上の者。
(4-2)	2012年度までに放射線技術系学士の学位を取得し、医学における経験年数4年以上の者。
(4-3)	2010年度までに診療放射線技師免許を取得し、医学における経験年数7年以上の者。
(4-4)	2010年度までに医師または歯科医師以外で医学または歯学博士の学位を取得し、医学における経験年数3年以上の者。

## 2 業績評価対象期間

業績評価点は、細則に基づいて評価されます。業績評価点は、次の期間の合計で、カテゴリ0、I、IIおよびIIIから合計30単位以上が必要です。

第1期の申請の場合は、

2022年4月1日から2024年9月30日まで

第2期の申請の場合は、

2022年4月1日から2024年12月31日まで

認定の可否は申請書類に基づき慎重に審査されます。申請書類のない段階で判断はできませんので、申請前の単位数等に関するお問合せには回答できません。

## 3 申請方法（郵送受付のみ）

「インターネット申請」で書類を作成し、ダウンロードして片面印刷してください。

角形2号封筒（横24cm×縦33cm、折らずにA4用紙が入るもの）に書類を同封し、表（おもと）に「インターネット申請」で印刷した宛名ラベルを貼付けてください。

書類は必ず簡易書留で郵送してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。郵便事情による遅配もありますので、余裕をもって申請してください。

第1期：2024年10月7日（月）～ 2024年10月18日（金）必着

第2期：2025年1月6日（月）～ 2025年1月17日（金）必着

宛先：〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5

医学物理士認定機構事務局

## 4 認定審査料

認定審査料は、郵便局・ゆうちょ銀行に備え付けの払込取扱票（青色）を使用し、個人名義にて納付してください。郵便局・ゆうちょ銀行の ATM（現金自動預払機）でも納付できます。送金手数料は自己負担になります。インターネットバンキングを含む他の方法での納付はできませんのでご注意ください。

認定審査料： 26,000円

納付先口座名： 一般財団法人 医学物理士認定機構

口座番号： 00170-2-607301

郵便局・ゆうちょ銀行の窓口または ATM から受け取る受領証のコピーを申請書（様式 1）の所定の欄に貼り付けて提出してください。

認定審査料は審査のための料金として申し受けるものです。申請書類を受理した後の認定審査料は返還できません。

## 5 申請書類等

資格番号により必要書類が異なります。

宛名ラベルの「内容物のチェック」で最終確認をしてください。

申請書類等	摘 要
①新規認定申請書 (様式1)	<b>全員必要です。</b> インターネット申請システムで <b>様式1</b> を作成し、印刷して提出してください。申請資格(1-1など)を確認してください。
②認定審査料(26,000円) 振替払込証のコピー	<b>全員必要です。</b> 郵便局・ゆうちょ銀行の窓口またはATMから受け取る振替払込請求書兼受領証のコピーを、 <b>様式1</b> の所定の欄に貼って提出してください。
③認定試験合格証のコピー	<b>全員必要です。</b> 認定試験合格証のコピーを提出してください。(発行から5年以内)
④学位の証明書等	<b>全員必要です。</b> (A) 新規認定に必要な学位を <u>取得済み</u> の方は、次のいずれかを提出してください。 ・修了(卒業)証書のコピー、または学位記のコピー ・修了(卒業)証明書(3ヶ月以内発行の原本)  (B) 新規認定に必要な学位を <u>取得見込み</u> で申請する方は、次のいずれかを提出してください。 ・修了見込証明書(3ヶ月以内発行の原本) ・学年が確認できる在籍証明書(3ヶ月以内発行の原本)  資格番号(1-1)から(1-4)で申請する場合は、 <b>様式12</b> も提出してください。
⑤技師免許のコピー	<b>資格番号(4-3)で必要です。</b> 診療放射線技師免許証のコピーを提出してください。縮小コピーはA4サイズのみ認めます。
⑥在職証明書 (様式2)	<b>資格番号(1-1)、(2-1)～(4-4)で必要です。</b> <b>様式2</b> を記入し、公印を有する病院長等の証明を受け提出してください(3ヶ月以内発行の原本)。現職では必要とする経験年数に満たない場合、前職の在職証明書も提出してください。 ※本年度の認定試験合格者は出願時に提出した在職証明書のコピーで代用可能です。

⑦ 職務経歴書 (様式 3)	所属が医療機関以外の場合に必要です。 様式 3 を記入して提出してください。								
⑧ 理由書 (様式 8)	資格番号(3-1)で必要です。 様式 8 に医学物理士認定申請資格を満たすことを示す具体的な理由を明記して提出してください。								
⑨ 業績単位申告表	<p>全員必要です。 インターネット申請システムで、様式 4 から様式 7 を作成して片面印刷し、提出してください。</p> <p>申請するカテゴリ毎に、以下の書類を提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="496 685 1410 1122"> <tr> <td data-bbox="496 685 778 779">カテゴリ 0</td> <td data-bbox="778 685 1410 779">臨床研修報告書および臨床研修責任者の証明書 (様式 10)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 779 778 875">カテゴリ I</td> <td data-bbox="778 779 1410 875">業務実績報告書および所属長の証明書 (様式 11)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 875 778 1021">カテゴリ II、III (1)</td> <td data-bbox="778 875 1410 1021">出席証明書のコピー (記名必須) 演者の場合、講習会/学会の名称と演者氏名が確認できるプログラム等のコピー</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1021 778 1122">カテゴリ III (2)</td> <td data-bbox="778 1021 1410 1122">掲載された雑誌名、論文名、著者、掲載ページなどが確認できるコピーまたは別刷</td> </tr> </table>	カテゴリ 0	臨床研修報告書および臨床研修責任者の証明書 (様式 10)	カテゴリ I	業務実績報告書および所属長の証明書 (様式 11)	カテゴリ II、III (1)	出席証明書のコピー (記名必須) 演者の場合、講習会/学会の名称と演者氏名が確認できるプログラム等のコピー	カテゴリ III (2)	掲載された雑誌名、論文名、著者、掲載ページなどが確認できるコピーまたは別刷
カテゴリ 0	臨床研修報告書および臨床研修責任者の証明書 (様式 10)								
カテゴリ I	業務実績報告書および所属長の証明書 (様式 11)								
カテゴリ II、III (1)	出席証明書のコピー (記名必須) 演者の場合、講習会/学会の名称と演者氏名が確認できるプログラム等のコピー								
カテゴリ III (2)	掲載された雑誌名、論文名、著者、掲載ページなどが確認できるコピーまたは別刷								
⑩ 住民票の写し	<p>全員必要です。 住民票の写し (本籍あり、マイナンバーなし、発行から 6 ヶ月以内) を提出してください。 氏名に変更がある場合は、新旧の氏名が確認できる戸籍抄 (謄) 本または戸籍個人事項証明書を提出してください。</p>								
⑪ 医学物理士籍 (名簿) 登録申請書	<p>全員必要です。 インターネット申請により作成される医学物理士籍 (名簿) 登録申請書に必要事項を記入して提出してください。</p>								

## 6 審査結果の通知

認定審査の可否にかかわらず申請者には審査結果が通知されます。また、新規認定審査に合格された場合、氏名がホームページに掲載されます。

## 7 認定証の交付

2024年度新規認定審査で認定された者には、申請期間により下記の有効期間の医学物理士認定証が交付されます。

第1期の申請の場合、

有効期間：2024年12月1日から2030年3月31日まで

第2期の申請の場合、

有効期間：2025年3月1日から2030年3月31日まで

見込み申請の審査に合格した場合

2025年3月31日時点の所属長等の公印のある在職証明書、研究科長の公印のある在籍証明書または修了証書のコピーを、2025年4月1日（火）から2025年4月11日（金）までの期間に、医学物理士認定機構事務局に提出してください。

提出書類の確認後、有効期間2025年4月1日から2030年3月31日までの医学物理士認定証が交付されます。

## 8 申請上の注意事項

- 1) 様式はそれぞれ片面で印刷してください。
- 2) 申請の不備が無いように、インターネット申請で作成される「内容物のチェック」を利用して提出書類を確認してください。
- 3) 郵送後に書類の変更はできません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は、医学物理士認定機構事務局へ連絡してください。
- 4) 指定がない場合、年月日は西暦で記載してください。

- 5) 一度受理した申請書類および認定審査料は、理由の如何にかかわらず返還しません。なお、提出された書類は審査終了後に、公文書処理手順に従って処理致します。ただし、「本籍地および氏名を証する書類」は事務局で確認したのちに郵送にて返却します。

卒業（修了）証書、学位記、診療放射線技師免許証、出席証明書、振替払込請求書兼受領証はコピーによる申請を認めます。原本を提出頂いても、返却致しませんのでご注意ください。

- 6) 出席証明書に記名が無い場合は単位として認められませんので注意してください。
- 7) 認定審査後、2ヵ月が経過しても送付されない場合は、医学物理士認定機構事務局へお問合せください。
- 8) 申請書類に虚偽の記載がある場合は、認定を取り消すことがあります。

## 9 試験合格の有効期限延長について

止むを得ない理由で試験合格の有効期限の延長を希望する場合は、新規認定（第2期）の申請期間に申請する必要があります。（細則第7条）

簡易書留で以下の書類を医学物理士認定機構事務局宛てに郵送してください。

- ・試験合格の有効期限の延長を申請する理由書（様式9）
- ・それを証明する書類

試験合格の有効期限延長の申請には、認定審査料は必要ありません。

## 10 個人情報の取扱について

認定申請の際にお知らせいただいた氏名、住所、経歴、業績等の個人情報については、法令に基づき以下のとおり取り扱いますので、あらかじめご了承下さい。

- (1) 氏名、住所、経歴、業績等の個人情報については認定審査に使用します。
- (2) 氏名、住所、経歴等については医学物理士データベースに登録し、更新認定の通知、医学物理士に関する統計等に使用します。

## 11 問合せ先

問合せ先

e-mail: [jbmp-post@as.bunken.co.jp](mailto:jbmp-post@as.bunken.co.jp)

認定の可否は申請書類に基づき慎重に審査されます。

申請書類のない段階での判断はできませんので、申請前の単位数等に関するお問合せには回答  
できませんのでご了承ください。